

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2002-48205 (P2002-48205A)
【公開日】平成 14 年 2 月 15 日 (2002.2.15)
【出願番号】特願 2000-234381 (P2000-234381)
【国際特許分類第 7 版】
F 1 6 H 15/38
【F I】
F 1 6 H 15/38

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 1 1】

図 1 及び図 2 は第 1 の実施形態を示し、図 1 はダブルキャピティ式ハーフトロイダル型無段変速機の縦断側面図、図 2 は入力ディスクの一部を示す側面図及び断面図である。図 1 に示すように、主軸としての動力伝達軸 1 にはフロント側バリエータ 2 とリヤ側バリエータ 3 が同軸的に配置されている。これらバリエータ 2, 3 は、一対の入力ディスク 4, 5 と一対の出力ディスク 6, 7 とを有し、入力ディスク 4 と出力ディスク 6 との間及び入力ディスク 5 と出力ディスク 7 との間には摩擦によって動力を伝達するパワーローラがそれぞれ傾転自在に転接されている。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 3
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 1 3】

さらに、動力伝達軸 1 の入力側には両入力ディスク 4, 5 をパワーローラを介して両出力ディスク 6, 7 に押圧するローディングカム 14 が嵌合されている。このローディングカム 14 とフロント側バリエータ 2 の入力ディスク 4 との間にはローラ 15 が設けられている。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】符号の説明
【補正方法】変更
【補正の内容】

【符号の説明】

4, 5 ... 入力ディスク
6, 7 ... 出力ディスク
20 ... ストレート部分
21 ... 切込み部
22 ... 回転センサ

【手続補正 4】
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

